

数値目標一覧

項目		目標値		
		流行初期 (発生公表後3か月まで)	流行初期以降 (発生公表後6か月まで)	
(1) 医療提供体制	①病床	確保可能病床数	453 床	1,047 床
		うち重症者病床	86 床	175 床
		※感染症指定医療機関の感染病床(36床)を除いた数字は以下のとおり。		
	【参考】各協定締結医療機関(入院)における確保可能病床数	うち重症者病床	417 床	1,011 床
			50 床	139 床
	②発熱外来	各協定締結医療機関(発熱外来)の機関数	645 機関	1,035 機関
		病院	108 機関	121 機関
		診療所	537 機関	914 機関
	③自宅療養者等への医療の提供	自宅・宿泊施設・高齢者施設における療養者等に医療を提供する機関数		768 機関
		病院		37 機関
		診療所		320 機関
		訪問看護ステーション		179 機関
	④後方支援	薬局		232 機関
		後方支援を行う医療機関数		86 機関
	⑤医療人材の確保人数(派遣可能数)	機関数		23 機関
		合計(医師・看護師)		181 人
		医師		63 人
		感染症医療担当従事者		43 人
感染症予防等業務関係者			20 人	
看護師			118 人	
⑥個人防護具の確保	感染症医療担当従事者		83 人	
	感染症予防等業務関係者		35 人	
	個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関の数	協定締結医療機関数(病院、診療所、訪問看護事業所、薬局)の8割の機関数(見込数:894機関) 機関		
(2) 検査体制	検査の実施能力	1,700 件/日	9,600 件/日	
	京都府(保健環境研究所・保健所)	240 件/日	240 件/日	
	京都市(衛生環境研究所)	250 件/日	250 件/日	
	医療機関、民間検査機関等	1,210 件/日	9,110 件/日	
	地方衛生研究所及び保健所の検査機器の数	11 台	11 台	
	京都府	5 台	5 台	
	京都市	6 台	6 台	
(3) 宿泊療養	宿泊施設確保居室数	338 室	1,126 室	
(4) 人材の養成・資質の向上	研修・訓練を実施した回数	協定締結医療機関	年1回以上	
		保健所	年1回以上	
		京都府・京都市職員等	年1回以上	
(5) 保健所の体制整備	流行開始から1ヶ月間において想定される業務量に対応する人員確保数		1,029 人	
	京都府	乙訓保健所	53 人	
		山城北保健所	159 人	
		山城南保健所	57 人	
		南丹保健所	50 人	
		中丹西保健所	51 人	
		中丹東保健所	51 人	
		丹後保健所	46 人	
	京都市保健所	562 人		
	即応可能なIHEAT要員の確保数(IHEAT研修受講者数)		74 人	
京都府		26 人		
京都市		48 人		